

市民の皆様からいただいたご意見や評価を公表します

第4回 市政に関する意識調査の結果について

市では、今後の市政運営の基礎資料として活用するため、市政についての意識調査を毎年実施しています。今回は、例年の規模の3倍となる9,000人（3調査×3,000人）の方にお願ひし、3,834人（回収率42.6%）の方からご回答をいただきました。

ご協力をいただきました皆さん、お忙しい中ご回答いただきありがとうございます。

今回の調査結果について、その一部をお知らせします。

なお、全ての結果をまとめた調査報告書は、市ホームページ、または地域市民センターおよび図書館で閲覧いただけます。

- 調査対象：市内在住の個人9,000人（3調査×3,000人）
調査①②は18歳以上、調査③は16歳以上
- 調査期間：令和2年9月1日（火）～15日（火）
- 調査方法：郵送配布・郵送回収またはインターネット回答
- 調査項目：①市政満足度、市政重要度、市民自治、公共交通、市の情報発信、新型コロナウイルス感染症
②市民共生、男女共同参画、ワーク・ライフ・バランス、女性活躍、DV、障がい福祉、近所づきあい、ボランティア、成年後見制度、地域課題
③環境保全、ICT政策、健康

●回収数・回収率

	有効回収数	回収率
調査①	1,247	41.6%
調査②	1,220	40.7%
調査③	1,367	45.6%
合計・平均	3,834	42.6%

（参考）第1回 平成29年度 41.4%
第2回 平成30年度 37.6%
第3回 令和元年度 39.5%

**行政への関心度がアップ？
回収率が過去最高**

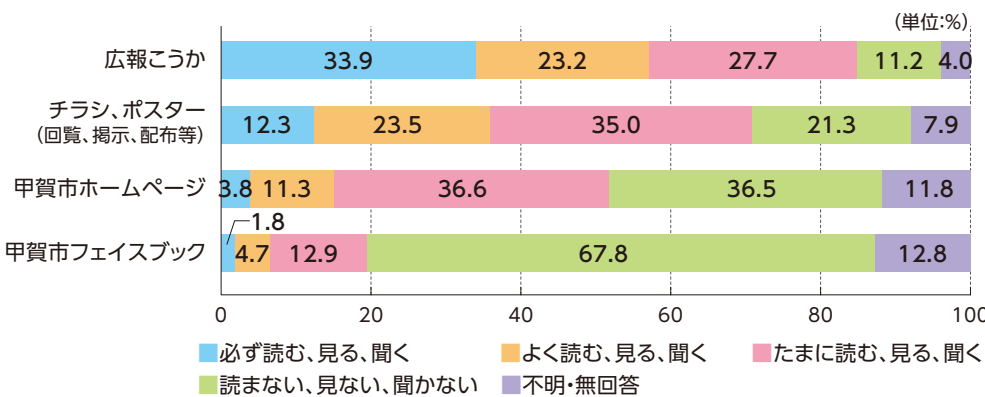
設問も多く、難しい内容もありましたが、過去3回と比較し最も高い回答率となりました。新型コロナウイルスにより、行政への関心度が高まっていたこともその要因ではないかと思われます。

市の情報の入手方法として 広報紙が最も読まれている

広報紙を「必ず読む」「よく読む」「たまに読む」の合計は約85%。「たまに読む」方の合計は約85%。チラシやポスター類は約70%、ホームページは約50%、フェイスブックは約20%と、広報紙が皆さんに最も読まれている広報媒体であることがうかがえます。（図1）ペーパーレスが求められる時代ではありますが、広報紙のニーズはまだ高く、今後もより多くの皆さんに読んでもいただける紙面づくりが求められます。

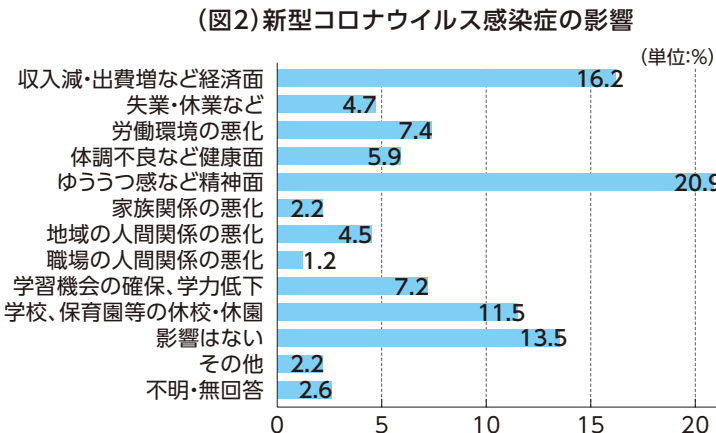


（図1）市の情報の入手方法

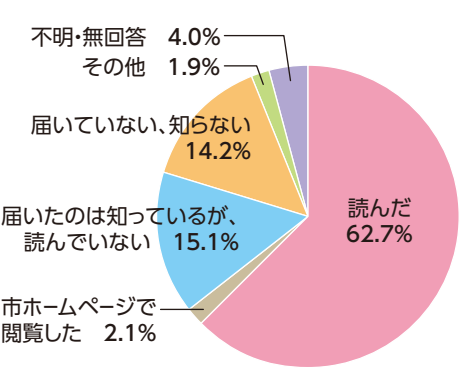


コロナで「精神面」への影響が大

新型コロナウイルス感染症で受けた影響は、「精神面」が20.9%で最も多く、次いで「経済面」の16.2%、「影響はない」が13.5%と続いています。（図2）



（図3）新型コロナウイルス感染症に関する支援などをまとめた冊子（広報紙）の閲覧状況

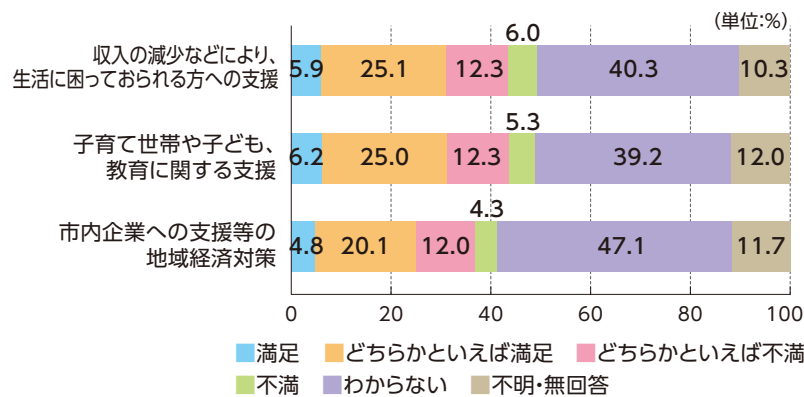


ものの読んでいない、届いていない、届いたことを知らないと回答された方が約30%でした。（図3）市民の皆さんへの情報発信の方法について、さらに検証を進めていきます。

コロナの各種支援についての満足度は約30%

新型コロナウイルス感染症に関する「生活への支援」、「子育てや教育への支援」「企業や事業所向けの経済支援」などについての満足度は、それぞれ25～30%の方が「満足」、「どちらかといえば満足」と回答されていますが、最も多い回答は「わからない」でした。（図4）各施策の有効性については、全国的にも意見が分かれることが多く、市民の皆さんもそのように感じられています。

（図4）新型コロナウイルス感染症の各種支援についての満足度



方が多いことがうかがえます。

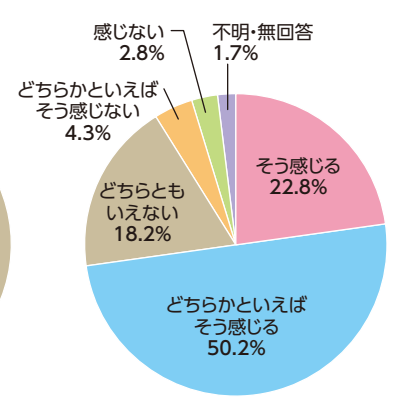
コロナに関して不安に思うことは「教育・子育て」と「収入面」

今回の調査では、新型コロナウイルス感染症に関して思うことを自由に書いていただきました。不安に思うことでは「教育・子育て」や「収入面」、今後必要な対策としては、「検査・感染予防の充実」「情報公開の充実」「差別・誹謗中傷への対策」などの意見が多くありました。

現在の暮らしに幸せを感じている方が過去最高

「現在の暮らしに幸せを感じますか」という問いに、「そう感じる」と回答された方が22.8%、「どちらかといえばそう感じる」と回答された方が50.2%で、どちらも過去最大の調査の中で最も多い結果となりました。（図5）幸せを感じることにについては「健康」「家族関係」「自由な時間・充実した余暇」が上位となっています。コロナ禍で、これまでの生活を見つめ直し、身近な幸せを見つけた方も多かったのではないのでしょうか。（図6）

（図5）幸せを感じるか



（図6）どのようなことに幸せを感じるか

